

### 1 学年

- 国語科・生活科等で、説明する文章、紹介する文章を書くなど、表現活動を大切にするとともに、できる限り対話をする場面を位置付ける。
- 分からないこと、詳しく知りたいことを尋ねたり、気持ちを表情や態度、言葉で表したりしながら対話するように指導する。
- 自分の経験と結び付けて、感想や考えをもつように指導する。
- 算数では、どのように解いたかを具体物や図を使って説明するように指導する。

### 2 学年

- 国語科・生活科等で、体験を通して自分の生活について考えられるよう報告する文章や説明する文章を書くなど、表現活動を大切にするとともに話し合いをする場面を位置付ける。
- 大事だと思った点を確かめたり、関連した情報を提供したりしながら話し合うように指導する。
- 自分の経験と結び付けて、感想や考えをもつように指導する。

### 3 学年

- 教科等の学習で見学・調査したことを説明する文章や記録する文章を書くことで書く力を身に付け、表現活動を大切にするとともに話し合いをする場面を位置付ける。
- 理由や根拠を尋ねたり、まとめたり補足したりしながら話し合うように指導する。
- 列挙したり、順序を付けたりして考える学習を計画的に位置付け、自分なりに考える力を身に付ける。

### 4 学年

- 教科等の学習で、説明・記録・報告する文章を書く経験を通して、書くことの表現力をつけ、また、国語の「話す」学習を通して自分の思いや考えを相手にしっかり伝える力をつけ、コミュニケーション能力を高める。
- いろいろな場面で話し合いの機会を設け、いろいろな考え方があることを知るとともに折り合いの付け方を学ぶ。
- 順序を付けたり関連付けたりして考える学習を計画的に位置付け、考える力を付ける。

### 5 学年

- 教科等の学習で説明する文章、意見を述べる文章を書くなど、表現活動を大切にするとともに、交流をする場面を位置付ける。また、自分の思いや考えを自分の言葉で相手に伝えるために、国語の学習を通して語彙力を高める。
- 多くの活動を通して思考・判断したことを文章化することで、他の学習に役立てる等して自己の思考を深める。
- 算数では、練り合いやグループ交流を通し、思考力・判断力・表現力を育てる。

### 6 学年

- 教科等の学習で今まで身に付けた様々な文章を書く力を自覚的に生かすことができるようにするとともに、話し合いをする場面を位置付ける。
- 曖昧な点を明確にしたり、違った視点を打ち出したりしながら話し合うように指導する。
- 関連付けたり、分類・整理したり、多面的に考えたりする学習と振り返りを計画的に位置付ける。

### 個別支援学級

- 個別の教育支援計画・指導計画に基づき、話し言葉、表情、仕草、書き言葉など、発達段階に応じた適切なコミュニケーション手段を積極的に活用する場面を位置付け、表現力を高める。
- 子どもの発達段階に応じて、各学年の取組を参考にして指導をする。
- 子どもに応じた分かりやすい言語環境の整備を行い、自分の思いを伝えられる力を付ける。